京城日報
朝刊 本日朝刊四頁

バタアンの敵・相次いで覆滅

總攻撃から僅か八日間で 難攻不落の敵、遂に崩壊す

わが軍隨所に敵を追撃

【比島前線○○十二日同盟】難攻不落を豪語して無益の抵抗を續けてゐたバタアン半島の米比軍も、十一日遂に崩壊するに至つた、去る三日の神武の佳節に總攻撃の火蓋を切つてから僅か八日間稜威の下に竪忍不拔と一死奉公の精神に燃える皇軍諸部隊は不眠不休道なき密林地帯を切開き、斷崖絶壁を攀ぢ全面要塞の敵陣地をつぎ〳〵に屠り敵軍に最後の止めを刺すべく猛進を續け遂にこれを撃破するに至つたのであるが、その殊勲は皇軍ならでは樹立出來ない偉大なる金字塔である、總攻撃開始第一日の三日バンチン河、マイリツク河の合流點から纎平部隊を先頭に進撃した皇軍は、一氣にテイアウイル河の渡河を敢行、斷崖絶壁を恃んで頑強に抵抗する敵正面陣地に肉彈猛攻を加へ敵を殲滅しつつバガツク、バランガ道路を越えてサマト山西側に進出、夜襲をもつて○○を占領する一方サマト山南方地區からマリベレス北方の敵堅陣に肉薄攻撃した、四日友軍飛機の重大任務を帶びた○○部隊はバチン河西側道路彎曲點附近を掃蕩、一帶は○○國道に進出他の一隊は纎平部隊の協力下に敵正面を衝いて一擧に○○附近に進出した、五日サマト山攻略戦は正に最高潮に達した、同山北側よりする部隊は夜襲を續行し密林地帯に巧みに隱蔽された敵陣を突破しつゝカトモン河左岸に進出所在の敵を撃破しつゝ六日サマト山南方道路に進出した、また他の一部隊は同日正午には早くも一四二二高地およびその西側高地へ進出、有力なる敵陣地の一角を奪取一方南下道路に沿つてマリベレス山に向けて進撃を續けた、一部部隊は七日には早くも○○道との交叉點にある敵據點を奪取これと呼應敵の一帶は東西兩海岸を結ぶ敵最後の連絡路を遮斷、息つく暇もなく敵第二線陣地の突角たる一五四二高地を夜襲奪取、九日未明より一齊にリマイ山の敵陣地に向け猛撃を開始した、このため東海岸道の敵主力は雪崩を打つて敗走しはじめる、一方浮足たつたリマイ山に據る敵も脆くも撃退され同日午後五時わが軍はリマイ山頂に高々と日章旗を押し立てたのである、かくてマリベレス一帶の堅壘に最後のあがきをつづけてゐた敵はわが猛追撃に逢つて兩身創痍となり、バタアン半島南端へ追ひこまれ抗戰せるも最後の運命を決せられ十一日遂に崩壊するに至つたものである

マリベレス完全に占領

【バタアン前線○○十二日同盟】雪崩をうつて敗走する敵を急追バタアン公路を逞しい機動力を發揮して猛進撃中のわが○○部隊は、九日午後九時一氣呵成にバタアン半島西南端の敵最後の重要據點マリベレスへ殺到これを完全に占領し、星空高く日章旗を飜した、マリベレス港より望めば、アメリカが東洋のジブラルタルと誇る魔の要塞コレヒドール島が呼べば應へる海面におたまじやくしのやうな姿を浮べ、來るべき運命の前におののいてゐる

バタアン攻略 獅港より猛烈 伊が觀測

【ローマ十一日同盟】イタリー朝野ではバタアン半島の崩壊は、シンガポールのそれにも比すべく米英陣營に對する一大打撃であると左の如く述べてゐる
日本軍はシンガポール占領後直ちにジャバへ、ビルマへさらに印度洋へと進撃をつゞけた、英軍のシンガポール防衛戦における同樣米軍もまた日本軍の實力を過少評價し長期戦を考へてゐた、しかるに六日間の日本軍の總攻撃で多くの戰鬪員を擁してゐるに拘らず、米軍は敗北したのだ、バタアン半島戦において米艦隊ならびに航空部隊がバタアンの米比軍を救出することもまた援護することも出來なかつたといふ事實は、西南太平洋における米國の軍事情勢が如何なるものであるかを雄辯に物語るものである

敵船十二撃沈 獨潜艦米沿岸水域の戰果

【ベルリン十一日同盟】ドイツ潜水艦は去る八日以來アメリカ沿岸水域において、大型油槽船四隻を含む船十二隻、合計九萬四千噸を撃沈赫々たる戰果を擧げた

ブルガリヤ 内閣總辭職

【ベルリン十一日同盟】デーエヌビー通信ソフイヤ電によればブルガリヤ内閣は十一日總辭職を斷行、フイロフ前首相は直ちに後繼内閣の組織を完了した、新内閣の閣容は首相、内相、藏相のほかは全部更迭された

米、全滅か降伏か

斷末魔に喘ぐバタアン

【バタアン前線マリベレスにて十一日同盟】わが進出部隊は十一日わが猛攻に喘ぐ米比軍最後の據點コレヒドール要塞に對して猛烈なる砲撃を續行してゐるが、正午過ぎわが猛撃に軍事施設は爆砕炎上、同島北岸は濛々たる黒煙につゝまれ凄惨を極めてゐる、これに對して敵高射砲は僅かに示威的な攻撃を行つてゐるのみで、敵は今や全く士氣沮喪してをり、降伏か全滅かの最後の關頭に立つてみじめな足掻きをつゞけてゐる

崩壊、米も自認

【バタアン前線十日同盟】わが陸海空軍部隊の精鋭は十日マニラ灣上に孤影悄然たるコレヒドール要塞の米比軍に對し大擧猛爆を敢行○○瓩の巨彈を浴びせて軍事施設を破壊すれば對岸のバタアン半島にあつては攻撃準備全く成つたわが○○、○○の各部隊は○○門の巨砲の放列を布いて午後零時一齊に砲門を開いた、指呼の間に浮ぶ同島に的確必中の巨彈を釣瓶射ちに集中、砲撃音は殷々としてバタアン半島、大マニラ灣を壓し立ち上る爆煙にコレヒドールの山形ために改まるかと思ふばかり、魔の要塞コレヒドール島は阿鼻叫喚の地獄相を現出、比島軍最後の時はかくして刻々迫りつゝある

【リスボン十一日同盟】ビービーシー放送はワシントンの米陸軍當局の發表としてバタアン半島の米比軍が日本軍の猛攻に堪へかね遂に崩壊した模様だと報じ、右報道はミルス要塞にある米比軍司令部からの報告によるものだと附言してゐる

凄絶な爆撃行

【比島前線○○十二日同盟】九日より十一日にわたつて決行された陸軍航空部隊のコレヒドール總攻撃は實に大規模果敢な航空攻撃であつた、すなはち九日○○機に達する大編隊をもつてコレヒドール島の爆撃を決行した陸鷲部隊は、十日さらに新鋭○○機をはじめ○○機全航空力を動員して拂曉より日沒に至るまで○○回におよぶ連續攻撃を加へて同島の砲兵陣地および各軍事機關を徹底的に覆滅した、十一日には空の重戰車ともいふべき新鋭○○機を出動せしめて斷末魔の苦悶に喘ぐ敵の中樞地區に巨彈を見舞つたが、かくしてコレヒドール上空は連日わが荒鷲の興奮をもつて蔽はれ、地上では的確に命中する爆彈の爆煙と炎上する各軍事機關の黒煙に蔽はれて言語に絶する凄惨さを呈しつづけた、この三日間にわたるコレヒドール攻撃に參加した陸軍航空部隊の延機數は實に○○○○台、ま[illegible]

陸、海鷲大編隊で痛爆

コレヒドール今や最後

比島○○基地特電【十二日發】我が陸鷲の精鋭諸部隊は十一日拂曉大擧コレヒドール要塞を急襲、高射砲陣地を初め敵重要軍事施設を粉碎して全機無事歸還、更に同日午後一時陸鷲新鋭(空の重戰車)○○機は大編隊をもつて再度コレヒドールに殺到、○○キロの大型爆彈の雨を降らせ敵軍事機關を木端微塵に粉碎して全機悠々歸還した、この我が大空襲に對し敵は僅に高射砲によつて抵抗したが、その抵抗も次第に微弱となり、午後三時に至つては全く沈默するに至つた、これはもとより我が陸鷲の猛襲により敵高射砲陣地の破壊されたことにもよるが敵の戰意の喪失を物語るものである

【比島○○基地十二日同盟】十日午前七時○○基地を勇躍出動した吉田、高橋、小澤、本尾、土井、石川各部隊長の率ゐる陸鷲群は旭光を鵬翼に浴びながら堂々の大編隊をもつてコレヒドール島を急襲、斷末魔の敵が必死に射ち出す地上砲火を冒し殘存各軍事施設に果敢な爆撃を加へ大損害を與へた、また森、田代各隊長の指揮する編隊は午前九時コレヒドールに反復爆撃を敢行多大の戰果を收めた

【バタアン前線○○十日同盟】バタアン半島の米比軍七萬を完全に撃碎し、殘敵掃蕩中のわが軍は十日午後陸の荒鷲の間斷なき大擧爆撃に呼應し、○○門の巨砲を一齊に開いて凄絶極まりないコレヒドール要塞攻撃の火蓋を切つた

荒鷲、連續的猛爆に

愈よ死の形相迫る

【比島○○基地十二日同盟】潰え[illegible]ゆく米比軍が最後の日を迎へながらなほコレヒドールによつて無益な抵抗をつづけつつある敵は九、十の兩日にわたり殺到するわが陸海鷲群に空を砲煙で覆ひ盡すばかりの猛烈な對空攻撃を加へ來つたが、十一日朝來は僅かに申譯的攻撃を行ふに過ぎず午前十時以後はその砲撃も更に微弱化し午後三時に至つては全く沈默するに至つたこれはもとよりわが陸海荒鷲群の猛烈にして的確な爆撃によつて高射砲陣地が破碎されたことによる[illegible]した隱然たる證左であり、コレヒドール島の猛爆は十一日朝來いよいよ熾烈化し、バタアン半島東部海岸一帶の我が巨砲陣は間斷なく敵軍事施設に巨彈の雨を浴びせており、之と呼應して航空部隊は敵高射砲陣地熾烈なるなかを終日縱横に亂舞して敵砲台、戰車、軍需倉庫などを粉碎絶大なる戰果を收めつゝある、地下の穴にもぐり込んだ敵の反撃も今や次第に弱まり比島戰線における米比軍殲滅の日は一日一日迫りつゝある

ドール島内の米比軍將兵間にはわが猛爆に恐怖の餘り精神錯亂に陷るもの續出してゐるといはれ、いよ〳〵同島最後の形相が看取されて來た

バタアン前線特電【十一日發】斷末魔に喘ぐコレヒ[illegible]

米英外交官 上海に向ふ

【廣東十二日同盟】外交官交換協定に基づき本國歸還を許された在廣東の元米國總領事エム・エス・マイアス以下米國人十四名ならびに元英國總領事エー・ビー・ラント以下英國人五十八名は、十一日廣東出帆の汽船で上海に向け送られた、大東亞戰爭勃發以來兩四ケ月わが軍の優遇に何等不自由のない生活を送り、わが方の親切を身にしみて體驗した彼らは口を揃へて『本國歸還後は日本側の優遇を必ず報告する』と感謝してゐる

英政界が泥試合

印度問題決裂に狼狽

ストツクホルム特電【十日發】英印交渉決裂の報を受けたロンドン政界は、今更茫然たる有様で、責相把握に躍氣となつてゐるが、政界筋では早くもこれによつて保守黨、勞働黨との間にはチャーチルを繞り責任問題で泥試合の展開必至と見て、チャーチル内閣は又復重大な岐路に立つこと疑ひなしと見てゐる、政府筋においては、折も折り日本の印度洋作戰開始と時を同じうして印度民衆が斷然この決意を示したことは大東亞戰に處する印度今後の動向を指示するものとして、事態を極度に憂慮してゐる

國民會議派 決議要旨

【リスボン十一日同盟】ニューデリー來電によれば國民會議派は十一日運用委員會のイギリス案に對する決議を發表したが、その内容は次の如くである
一、國民會議派運用委員會はイギリス戰時内閣の提案を受諾し得ない
一、現在の事態において印度の防衛を印度人の責任範圍から除外することは結局印度人に對する國防權委譲を有名無實たらしめるものである
一、イギリス案は決して印度を自由ならしめんとするものではなく、それによつて提案された國民政府もまた戰爭繼續中は自由なる獨立政府としての機能を果すものではない
一、現在印度民衆をしてその責任を完遂せしめるもつとも基礎的な前提條件は彼等に自由を與へるとともにその自由を維持乃至防衛すべき使命を彼等に全面的に委譲するとにある、現在もつとも必要なことは印度民衆の全幅的支持であるが、それには先づ彼等に全面的責任を與へなければならない

各領袖引揚げる

【リスボン十二日同盟】ニューデリー來電によれば國民會議派運用委員會は、來る二十八日アラハバツトにおいて運用委員會、また二十九日および三十日の兩日同地に全印國民會議委員會を開催することを決定して十一日散會、ネールを除く領袖はぞく〳〵引揚げた、全印國民會議委員會においてはアザツド議長は八千名の代表を前に英印交渉の經過を說明するはず

潜艦パーチ號撃沈 米が發表

【リスボン十一日同盟】ワシントン來電によれば米海軍省は潜水艦パーチ號(一、三三〇トン)を喪失せる旨十一日次の如く發表した
パーチ號はすでに一月も基地に歸還せず撃沈されたものと思はれる同艦最後の無電はジャバ水域から打電したものであつた
パーチ號は一九三五年着工、三七年竣工せる米海軍の新鋭でその性能は千三百三十トン、三インチ砲一門、二十一インチ魚雷發射管六門を裝備してゐる
たその投下爆彈量は○○○キロに達し、正に一昨年七月の重慶爆撃に比すべき大規模なもので如何に凄絶を極めたかが窺ひ得るであらう

私法上の金錢債務の支拂猶豫布告

【バタビヤ同盟】わが軍政部では去る三月十一日附布告をもつて昭和十七年三月十日以前に發生し同日以後に辨濟期限の到來すべき私法上の金錢債務に對して、同日以降三十日間支拂を猶豫する旨發表したが、銀行その他金融機關は準備の都合上未だ開設の運びに至らぬため、十一日附布告をもつて右金錢債務に對し追つて定めらるべき時期までさらに支拂を猶豫する旨發表した、今回の布告は電燈、瓦斯、水道料など日本軍の指定するものの支拂を右規定からは除外したほか給料及び勞銀の支拂に就ては一時月額五百ギルダーまでは許可するとし、さらに手形その他これに準ずる有價證券の權利保全行爲はこの二週間以内に行はねものはすべて效力を失することゝなつた

大島大使ソフイヤ着

【ビシー十一日同盟】アバス通信ソフイヤ電によれば大島駐獨大使は中央および東南歐洲旅行の途次十一日ソフイヤに來着、同大使と前後してアンカラから到着した栗原駐トルコ大使と同地において會談した、なほ大島大使は近くアテネに赴き數日滯在したのち歸路再びソフイヤを經由ベルリンに歸任するが、一方栗原大使は十七日まで同地に滯在する豫定である

建川大使着京

【東京電話】駐ソ大使として在任一年半日ソ中立條約の締結から獨ソ戰の最中にかけて日ソ友好關係の調整に大きな役割を果した建川中將は小村書記生、川崎秘書を帶同、十二日午後三時二十五分東京驛着の特急"富士"で晴れの歸朝をなした、驛頭には西外務次官、[illegible]

●本紙定價 一ヶ月 金一圓 郵税共 前金 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

わが南方建設の方向

軍務局加藤中佐談

戰爭完遂を先決 現地慣習、飽まで尊重

【東京電話】大東亞戰爭完遂のためには幾多の難關を突破せねばならない、殊に財力資源に恵まれた米英はあくまで對日抗戰を企圖するであらうから經濟方面においては前途楽観を許さない、かゝる情勢にあつて國家總力のためには國內體制確立、國民生活の確保は勿論であるが、就中南方占領地の開發、資源の取得は實に帝國興廢に重大關係がある、この南方占領地建設方針につき陸軍省軍務局南方班長加藤中佐は次の如く語つた【寫眞＝加藤中佐】

南方占領地の處理方針の決定に當つては滿洲支那經營の成果を愼重に檢討し其長所短所、兩者の貴い經驗を南方において十分に活かすことに努力して來たので、その方針の概要は次の如きものである

國家總力を傾注

南方占領地經營は極めて重大な意義を有してゐるので、これが經營には國家の總力を傾注することが絶對必要である、この見地より經營の基本に關する事項は企畫院を中心とする關係各廳間に於て民間の意見も徴して企畫立案し、實施に當つては官民各方面の力を傾注することになり現にこれを實行中である、しかしながら現地における諸般の施策が各方面より無統制に行はれたのでは十分なる成果は期待されないので、現地には軍政が施行され軍が強力なる力を以て一本で當つてゐる、即ち占領地を陸海軍が分擔して各々軍政を實施してゐるのである

從つて占領地には軍司令官監督外の如何なる機關の進出も許されぬのである、先般設立せられた南方開發金庫の如きも支金庫が當然現地に出來るが、これも現地軍司令官の監督下に仕事をすることになつてゐる、陸海軍の調整は中央の決定に現地軍相互間の協議により施策の細節を防止してゐる、現地において軍政を施行することは行政を軍人だけがやるといふのではなく、その主體は各省及び民間より選抜せられた文官が占めてゐる、司政長官及び司政官は即ちその一部であつて發表されない各省官吏が多數行つて現に行政に任じてゐる

占領地統治の方針

占領地統治の基本方針に關しては開戰と共に既に確立せられ、現にこれに則つて統治されてゐる、統治上留意してゐる二、三の事項を擧げれば次の通りである

一、現地の實情に即する如く行政を行ふこと

日本人は現內その地の歷史及び民族性等を深く究明することなく徒らに多くの法令を制定し又は日本式道德を強要し易いが、かくの如き方法による統治は結果が必ずしもよくないので今回はこの點に十分留意し、幾存統治機構は爲し得る限りこれを利用すると共に、在來の風俗習慣等は十分これを尊重して不必要なる干渉又は改正等はこれを戒め、以て原住民の心理に適應する如く統治することにしたのである、これがためには數百年の經驗に基く米英人統治の方式をも具さに研究しその長所を採用するにも吝であつてはならぬ、現在右の方針に基き占領地統治が行はれてゐる

例へば比島の如きは統制機構は殆ど戰前と大差なく統治に任ずる人も全部その地の住民であつて、軍政部がこれを指導監督してをり、またマレーは比島とは全く趣きを異にするので統治に任ずる者には日本人を充當してゐるが幾存統治機構中利用し得るものは努めてこれを利用して [illegible]

進出邦人は中央において嚴選し現地限りにおいて縁故者等を呼びよせることは出來ないことになつてゐる、將來は進出邦人中幹部たるべき者に對しては所要の訓練を施して大東亞建設の理念を徹底しめて進出せしむるやう計畫中である

統治方針に反するが如き行動をなす者に對しては遠慮なく退去せしむる方針である

十、現地住民に對し日本語の普及に努むること

日常の簡易なる日本語會話及び假名文字の普及は統治を容易ならしむる有効なる手段であるから強制に陷つて却てその害を蒙るが如きことは勿論これを避くべきである、在來の學校その他各種の機關を利用してこれが普及を圖るつもりである

經濟開發に就て

經濟開發の方針は重要資源の國內需要を充足して當面の戰爭遂行に遺憾なからしむると共に、大東亞の自給自足體制を確立するに在る

而して當面の施策の根本としては

（イ）資源の獲得、特に戰爭遂行上必要なる資源の確保

（ロ）南方資源の敵性國家への流出阻止

（ハ）作戰軍の現地自活の確保

（ニ）在來企業の我が方に對する協力誘導

の四點を主眼としてゐる、南方占領地において日本が獲得せんとする資源のうち主なるものは石油、ゴム、錫、銅、鉛、亞鉛、クロー

現在軍政が施行されてゐるが軍自

ム、マンガン、ボーキサイト、ニツケル鑛、鐵鑛石、燐、規那等である、右のうち最も力を入れなければならぬのは石油である、これを急速に開發し戰爭遂行に遺憾なからしむることが肝要である

業者選定の方法

業者を選定するのではなく、中央において民間統制團體等の意見を徴し關係各省の協議になつて決定し、その決定せるものを軍中央部より現地に移し現地軍司令官がこれに命令して開發に當らせる

既に大部の業者は決定し逐次現地に進出しつゝある、また企業形態としてはさしあたり我が綜合開發會社或ひは共同企業等の形態を避け、經驗あり能力ある企業者の熟達と總意を十分に發揮せしめて能率的生產をなさしむることを原則とし、企業者が眞に國家的使命に徹して活動することを期待してゐる、この際現地において多年辛苦經營して來た邦人企業者或は南方に關係のあつた業者に對しては優先權が與へられることはいふまでもない

かくして開發した物資は、軍の現地自給に必要な特別のものを除いてはすべてこれを國の物動計畫に織り込み、軍はその物動計畫に從つて配當されるものを使用する、現在における資源開發の狀況はその緒についたのみで量的には未だ十分ではないが、將來極めて有望であることは勿論で特に最も憂慮されてゐた石油は我が迅速適切なる作戰、就中落下傘部隊の決死的活躍によつて災害をある程度喰ひ止めたので、復舊作業は大に進捗し開戰前豫期してゐた數倍の量を取得し得る見込みが立つに至つたことは國家のため慶賀にたへない

通貨の問題

現在は現地通貨表示の軍票を現地通貨と等價に流通せしめてゐるが今後狀況に應じて現地通貨と軍票との間を調整してゆくことになつてゐる、從つて當分の間は本邦と現地との間に特殊の場合を除き原則として資金の移動は認められない、資源開發等に必要なる資金は現地の南方開發金庫で融通をうけることになつてゐる、軍票が現地通貨と等價で、しかも現地通貨表示であるといふことは現地住民を喜ばせ、その評判は頗る良好である

輸送の問題

南方占領地は多量の物資を有してゐるが輸送力の關係上所要量の全部を輸送することは目下非常に困難な狀況にある、從つてこれが緩和のため軍は輸送船の歸國に際してはこれを極力利用するやう努力を拂つてゐる

對米英經濟戰

南方占領地には世界的特產資源が分布してゐるがそのうちゴムは世界の殆ど大部分を生產してゐる、アメリカのゴムの年所要量は平時約六十萬トンといはれてゐるがその殆どはこの方面から輸入してゐた、現在アメリカには一年分のストツクがあるといはれるが、最初の一年は困らぬとしても明年以降はゴムの大不足を來すものと思はれる、世界に誇る米の自動車もゴムが無ければどうにもならぬ、その困窮は想像に餘りある、また錫の世界總生產額は約[illegible]トンでありそのうち十二、[illegible]トンはこれ亦共榮圈內で生產[illegible]アメリカの錫の年所要量[illegible]八萬トンであるがその大部分を東洋から輸入してゐたのであるがこれも入らぬこととなれば[illegible]を他から輸入するとしても[illegible]その需要を充足することは[illegible]ず、これも甚大なる打撃を[illegible]ものと思はれる、又規那[illegible]も世界總生產額の九割以上[illegible]ヤバ產である、アメリカも[illegible]リスもこの規那を用ひて種[illegible]藥品を製造してゐたのであ[illegible]これまた全く入らぬことになれば同樣の打撃を被るに至る[illegible]ある

タングステンも支那を中心と[illegible]東洋諸地域の生產額は世界[illegible]額の六割以上を占めてをり年[illegible]千トンアメリカへ入つてゐ[illegible]であるがこれが米國に與へる打[illegible]大であるがこのやうに日本[illegible]の特產資源を一手に收めると[illegible]り米英に對し經濟的壓迫を今[illegible]て加へることも可能となつた[illegible]ある

一般渡航者の問題

從來南方諸地域で活躍して[illegible]ので戰爭前敵國內に引揚げた[illegible]尠くないがこの人々は勿論[illegible]他にも南方建設戰に參加協力[illegible]むものは非常に多數である[illegible]しその心情は諒とすべきも[illegible]一般人の渡航は停止されてゐ[illegible]その理由とするところは現[illegible]中であり多數の者が無秩序に[illegible]込むことは計畫的な南方經營[illegible]害する虞なしとせぬからであ[illegible]しかし南方經營には內地よ[illegible]相當數の人員を振り向けね[illegible]らず一般邦人の渡航も可能[illegible]らうがこれには强度の制限[illegible]る、資源開發のための企業[illegible]前述の如く關係官廳で決定[illegible]もののみが渡航することと[illegible]てゐるが一般人の渡航者に[illegible]は關係官廳はよくその目的[illegible]その人物を調査し眞に必要[illegible]むるもののみを渡航せしめ[illegible]となる筈である、ただこ[illegible]從來南方に在つたもの[illegible]者に就ては優先的に考慮さ[illegible]ことになつてゐる、然し其[illegible]者と雖も無條件渡航は許可[illegible]ず嚴選されること勿論であ[illegible]

南方經營と日滿支建設の關係

南方開發は大東亞戰爭遂行上[illegible]て緊要であり國民の南方[illegible]關心また大さであるが、この[illegible]すべきことは足下の日滿支を[illegible]せんとする危險なきかとい[illegible]である、如何に南方が重要と[illegible]へ南方は大東亞共榮圈の一環[illegible]ぎぬのであり、我が國防の基[illegible]常に日滿支にあることを忘[illegible]ならぬ、即ち南方開發に當つ[illegible]よく日滿支とにらみ合せ、[illegible]の調和を圖らつゝ經營すべき[illegible]は絶對に必要であり、現に[illegible]點より我が施策は遂行されて[illegible]のである

結論

國民中には作戰の[illegible]り米英の屈伏、戰爭の終[illegible]にありと考ふる[illegible]これは大なる誤[illegible]戰爭の決戰は寧[illegible]に國民は戰果に[illegible]緊張、總力を傾[illegible]の目的達成、[illegible]ばならぬ

月曜產業

地下資源開發に半島の使命重大

鑛業懇談會で强調さる

半島地下資源開發第一次五ケ年計畫は十六年度をもつて終了を告げ十七年度より第二次五ケ年計畫を樹立し、鑛業朝鮮の增產方針を更に强化するととなつた、言はゞ第一次五ケ年計畫は金、石炭、鐵を除く特殊鑛物その他稀有原素鑛物については調査研究準備の時代に屬し、第二次計畫をもつて本格的開發の軌道に乘るもので、かくて半島地下資源開發は第二次五ケ年計畫において全面的に活況を帶びるとなつたわけである、而してかゝる計畫は初年度の成績如何に支配される點が多大であるのに鑑み本府當局ならびに鑛山聯盟では三月中旬より各道鑛業懇談會を開催し當面の重要諸問題につき官民膝を交へて隔意なき意見の交換を行ふとゝもに產金政策、勞務、資材その他各鑛種別による增產方針を協議し多大の效果を收めるところがあつた、次いで鑛山聯盟で十七年度事業計畫を樹立し第二次計畫初年度の成績獲揚に邁進するとなつた、以下右につき詳述を試みるとゝする

產金政策

近年資材、勞力等の獲得愈々困難を加へ剰へ諸物價の急騰甚しきものあるに拘らず金價上値はされてゐるので、この程度を存續するの要切なるものがあるのに鑑み中央政府に折衝を重ねた結果昭和十七年度產金關係豫算は大約千二百萬圓に內定し實質上前年度以上に及び從前通り探鑛其の他の獎勵制度を存續せしむるほか本年度を以て打切の計畫に在る金山道路、產金送電施設も引續き實施することゝなつたるもので國費極めて多端の折柄にも拘らず右の如く更に引續き巨額の經費を豫算面に盛りたる政府の所信に對し產金業者は感と思を致し之が利用効率化に關し一段の工夫を加へる

第二次五箇年計畫

現行產金五ケ年計畫は本年を以て最終目標とし樹立せられたるものであるが內外世局の急變に基づく諸條件の變移にあひ根本的修正の必要に迫られ新に第二次產金五ケ年計畫を樹立することゝなつた、本計畫は昨秋提出を見た本年度事業計畫を基礎とし夫々の鑛況に應じ昭和二十一年迄五ケ年間の事業計畫を樹立せんとするもので此種計畫の成否は其の第一初年における豫定如何に關ること甚だ大なるを以てさきに提出せる事業計畫と實施に當つて特に細心な注意を拂ひ其の責任量はこれを最低限度として必ず實現せしむるやう專心努力する

銅、鉛、亞鉛鑛の急速開發

客年夏米英勢力の資產凍結を機とし銅、鉛、亞鉛鑛等の輸入困難となり本年に入つては全く杜絶するに至つたが大東亞戰爭の戰果擴大に伴ふ次大戰の目的貫徹のためには之等軍需資材は絶對に確保する必要に迫られ國內における開發に期待せらるるところ極めて大なるものがある、從つて之等を對象とする鑛山は勿論金に隨伴する之等鑛山に對してもこの際急速なる開發方策を講ずることは刻下の急務に屬するので速に具體的計畫を樹立し之を實行に移し此種鑛山に對しても金山同樣第二次生產力擴充計畫を樹立することとなりさきに提出した本年度事業計畫を骨子としこれを發足點として將來の進展を策することとなつたので金山同樣の取扱ひにおいて萬遺漏なきを期す

特殊鑛物の增產

タングステン鑛、水鉛、黑鉛、金石、雲母その他各種の特殊鑛物は直接乃至間接に軍需工業用として時局下その需要は增大の一途を辿りつゝあるが從來はその大部分を海外より輸入に依存するの狀態にあつた、然るに昨年米英等敵性諸國家の資產凍結並に大東亞戰爭の勃發によつて之等資源の輸入は全く困難となつたため國內資源の速急開發並にこれが增產は刻下喫緊の要に迫らるるに至つた、幸に朝鮮は地質的に見て特殊の諸條件に惠まれその包藏する鑛物の多種多樣なことは本邦にその比を見ざるものがあり重要鑛物資源の供給に關し半島に負荷せられたる使命は洵に重大なるものあり本府においてはこれが開發增產に付各種助成の方途を講じ鑛業者各位の眞劍なる努力と相俟つて着々その成果を擧げつゝあることは洵に喜ばしい、然し大東亞戰爭完遂上地下資源の開發增產の必要性は將來益々增築すべきは言をまたない處で鑛業者は今後共一段の努力精進をなす必要がある、一方精鋭無比なる我が陸海軍は皇威の下洵に世界戰史に其の比を見ざる赫々たる戰果を擧げ刻々其の占領地域を擴大しつゝあり從つて南方の豐富なる地下資源の開發入手も近き將來に期待し得べきものと信ぜらるるが之に關聯し半島鑛業の前途に不安の念を抱くが如き者あるは誤れるも甚しきもので內地、朝鮮、滿洲、北支は大東亞共榮圈の根幹として確固たる地歩を築く必要あるは夙に國策として採られた處で立地條件よりするも半島の鑛業は益々其の重要性を加ふるに至る、此の點に深く思を致し徒らに南方資源に眩惑さるることなく興亞の使命を自覺し其の職域に精進の上鑛業報國に邁進する

炭質改善

大東亞共榮圈の一環として朝鮮產業の重要性は益々加重せられるのに鑑み生產力擴充も一層强行せらるる情勢なるが斯る狀況の下において石炭の持つ比重の愈よ增加すべきは論を俟たない所である然るに近時資材、勞力の不足その他の生產條件の低下等のため選炭の充分でないもの或は露頭部に近き炭層の風化せる石炭等の市場に送られるものを屢々見受けられるが斯る劣惡なる石炭の一般產業に與ふる惡影響は決して輕視し得ない所でなほ又石炭その物の輸送にも甚だしき支障を來すので選炭を嚴にすると共に採掘に際し極力硬の混入を防ぎ劣等炭の採掘等は嚴に愼む

鐵鑛石の增產

戰時下鐵鑛石增產は急を要し朝鮮の負荷する重大使命に鑑み從來から之が生產計畫遂行に邁進し來たのであるが殊に昭和十六年度にあつては內地に對する鐵鑛石增送の關係上各山元にありて極力增產に努めらるると共に輸送其の他にありて多大の犠牲をも忍び而も其の後に至り船腹不足に基因し輸送上少からざる支障を招來するの事態生じ增產上影響する所大なるものがあつたが[illegible]は克く豫定生產計畫の遂行に努めつゝあるが製鐵國策遂行上其主要原料である鐵鑛石の增產確保は最も緊要事で特に朝鮮は內地に對する地理的條件に於て他地域に優れる關係上將來の增產を期待せられて居り昭和十七年度より開始せらるる第二次生產力擴充計畫にありても極力生產力の增强を期する豫定であるが船腹の確保其の他各般の措置に付ては關係方面との連絡を密にし遺憾なきを期し更に一段の努力を傾倒し之が增產目標の達成に邁進する

勞務者の質的向上

生產力擴充の進展に伴ふ各種產業の勃興に因り鮮內に於ける勞務者の需給は逐年窮屈化したため生產力擴充に伴ふ鑛夫の增谷は極めて困難を訴へつゝあるが大東亞戰爭の勃發と之が長期化に伴ひ勞務の需給は一層圓滑を期し得ない現況に鑑み之が對策は在籍鑛夫の質的向上に因る能率の增進に期待するところが極めて大なるものあるに至つたので精神運動を基本とする勞務者の覺醒、技能の指導養成、福利慰安設備の擴充等に關し手段工夫を講じ質的向上に因り其の不足を補ひ事業遂行上遺憾なきを期する

物資配給の合理化

鑛業用資材の配給に關しては事業遂行上支障を及ぼさないやう鋭意工夫研究を重ねて來たのであるが其の基本となるべき山元より提出に係る物資動員計畫にありて曖昧又は過大のものある外金泥此種手續きを懈怠し其の實行に當つて、莫大な資材を要求する等の事例があり資材配給計畫を混亂に陷らしめるだけでなく鑛山の經營上にも著しく不利を招くことゝなるので國策產業を擔當する鑛業家の自覺において將來此種行爲の絶滅を期すると共に更に進んでこれが合理的配給に寄與する如く一段の留意をなす

物資の節約代用

戰時下銃後國民は其の私生活においては節約代用に徹し產業部面においては限られた原料を以て高度の能率を發揮すべくあらゆる工夫研究を重ねつゝある國策的事業性を有する鑛業においても强く期待せられつゝあるが未だ其の餘地甚だ多きものがあると認めらるるなかんずく鑛業資材中國外より供給を受け而も現在輸入杜絶せるものに對しては創意工夫を加へて代用の方途を講じて若し代用の策なき場合は强度の節約を勵行する如く事業の全部面に亘り一層研鑽工夫を拂ひ事業運營の合理化に努める

勞務訓練に重點

鑛山聯盟 本年度の事業

國民總力鑛山聯盟では以上の各道鑛業懇談會によつて得た各道の要望、實情を基礎にして鑛物增產に裨益すべき十七年度事業計畫を樹立、增產運動に邁進するとゝなつた、本年度事業計畫は一、郡支部の强化二、增產運動とその選獎三、能率增進の施設四、國民總訓練の施設五、物資調整の五項目を擧げてゐるが特に現下の狀勢においては機械、器具、資材輸送などの硬化は更に深刻化せんとする傾向にあり從つて增產の成否は勞力の合理的活用如何にかかる點が頗る大きいのに鑑み特に勞力の合理的運用を獲得すべく勞働者の質的向上に主力を注ぐとゝもに鑛山勞務者の精神訓練にも力を致すこととなつた、かくて本年度より鑛山聯盟の事業も本格的軌道に乘ることゝなつたわけで成果を期待される所が大きい、事業計畫は左の通りである

昭和十七年度事業計畫の概要

一、郡支部の强化

指定郡支部に對し補助金交付其に之が指導を强化し上下左右の連絡を密にし總力發揮を容易ならしむ

二、增產運動とその選獎

イ、本年度計畫事業中特に重要性を有するものにして具體案に就ては總督府其他關係方面との協議に依り立案の豫定

ロ、右鑛山及勞務關係者の選獎に關しては略前年度に準じ之を行はんとす

三、能率增進の施設

イ、勞務者の講習＝勞務事務の講習は中央にありて各道より選出せられたる者に就き之を行ふ外勞務の實際につきては各道每に適當なる鑛山を選び宿泊訓練に依り理論、實際の合一體驗を期し其の效果を全鮮鑛山に波及せしめむとす、講師、鑛山の選定は總督府及道鑛山聯盟と協議決定すること

ロ、勞務者視察見學＝先進鑛山及優良鑛山の視察見學に依り全鮮鑛山勞務者の水準を高め之が能率を高揚せしめむとす

ハ、技術及管理方法の發表＝勞務面機器の能率增進上必要なる技術及管理方法の發表に依り增產に資せんとす、發表の方法は講演又は印刷物に依る

ニ、交換視察＝本聯盟及各道鑛山聯盟にありて各鑛山並工場の交換視察班を編成實施し能率增進に資せしむ

ホ、巡回診療＝前年度の實績特に顯著にして本年度においては醫師の選定委囑、巡回方法等に一段の工夫をなし實施せむとす、

ヘ、勞務調整＝勞務關係當局との緊密なる連絡を計り鑛山勞務の確保育成を期す、

四、國民總訓練の施設

イ、宣傳＝報道及宣傳の國民總訓練に及ぼす影響の甚大なるに鑑み特に鑛山勞務者を對象として特殊の宣傳及報道の必要を痛感するものにして時宜に應じ之をなさむとす

ロ、總會の開催により相互の連絡を計り朝鮮鑛業の圓滑なる運營に資せむとす

ハ、巡回映畫＝前年度の實績を參考として同數及映畫の種類、實施方法を刷新し最も有效適切なる方策を講ぜむとす、特に本府映畫協會加入に依り內容の面目を新にせむ事を期せり

ニ、巡回講演＝國語普及の徹底を目標として隨時鑛山において通俗講演及軍事講演、生活改善に關する小規模の講演會を開催せむとす、なほ情況に依り鮮語講師の選定をもなすものなり

五、物資調査

物資の調整は現下最喫緊の事に屬するを以て極力之が調節斡旋に努力すると共に或程度の物の不足は之を精神力により克服せしめることを期す

なほ物資調整については特殊鑛山と中小鑛山に別け軍手、地下足袋、作業服、日用雜貨品類、ウエス、脫脂綿、ガーゼ、繃帶類、カーバイト、その他の確保を期するとともに之が適正なる配給を行ふのである

農村中堅人物を描く

公職に献身 咸南 松原教鎭君

咸南新興郡本宮里區長松原教鎭君（四二）は部落での有識者として早くから各種の公職にあつたが、特に昭和十三年本宮里區長を命ぜられてからの獻身的努力は功績を殘してゐる、先づ部落振興を策して同志を集めて部落救護團を組織し、荒失田畑の復舊、堤防の構築などに努め美田を部落內に造り、その他營農改善に不斷の工夫をなし、共同作業、共同農機具などを設置する一方貯蓄獎勵、國語普及等にも盡瘁してゐる

體驗を生かす 咸南 大山禹鉉君

咸南安邊郡の大山禹鉉君（三）は火田民から身を興し遂に粒々辛苦の甲斐あつて現在では沓一町六反、田二反の自作農に更生した努力家である、部落內においては中心人物として早くから人望厚く現に水利組合農事指導員、殖產契主事等の職に任り、自己の體驗を通して部落民指導に當つてゐるが特に種籾の消毒、鹽水撰、苗代改良等營農改善には相當の效果を擧げ、又作物の供出、愛國貯蓄にも努力して目標を超える成績を得るなど物心兩面から成る指導ぶりは優良部落の中心人物として近隣稀に見る篤農家としてその名が高い

農具の改良 江原 新井柱赫君

江原道通川郡利郎里區長新井柱赫君（三）は區長のほかに金組指導委員、面協議會員、殖產契主事の公職を兼ね、貧農より家を興した不斷の努力家である、公人としての活躍は農耕地の擴張、造林機等の施設を實現させ、部落民の協同精神涵養に努め、殊に在來の農具に頼らずとなして改良農具の共同購入には最も力を注いだ、そのほか婦人の屋外勞働[illegible]

[illegible]生活の改善にも指導宜しきを得て現在では利郎里は同君の努力が報はれて優良部落として押しも押されもせぬものに仕上げた

立候補屆出

▲印は推薦（十二日）

【茨城】＝三區＝▲山本粂吉

【新潟】＝二區＝▲稻葉圭亮

【山口】＝二區＝清水爲吉

【沖繩】＝[illegible]城生行、仲井宗一、[illegible]

【大分】＝一區＝野依秀一

【埼玉】＝一區＝森尾津一＝二區＝[illegible]

【栃木】＝一區＝菅又薫

【[illegible]】＝一區＝下[illegible]之丞、[illegible]

【東京】＝一區＝田中正義

【[illegible]】＝一區＝古郡利朗

立候補辭退

【[illegible]】＝三區＝野村不二

【[illegible]】＝一區＝兒玉龍太郎

【沖繩】＝一區＝平良辰雄

【京都】＝一區＝市村敬三

【東京】＝五區＝菊池士郎

【山形】＝二區＝池田義信

駐獨土大使歸任の途へ

【ビシー十二日同盟】イスタンブール來電によればかねて歸國中であつたゲレデ駐獨トルコ大使は、イノニユー大統領、サイダム首相サラジヨグル外相との重要打合せを終へ十一日朝アンカラを出發ベルリンに向け空路歸任の途についた

商業登記公告

[illegible]

公示催告

[illegible]

續く捕虜、燃える要塞
哀れ、終焉寸前の足掻き

マリベレス特電【十一日發】南の空は明るかつた、南の空は青かつた、兵隊が行く、トラックが行く、その間隙を縫つて夥しい捕虜が後方に送られて行く、たゞ濛々たる砲煙の街と化してゐるマリベレスの街を瞰下す小高い丘の上だつた、瞰下すとコレヒドールが燃えてゐる、終焉の一歩手前斷末魔の瞬間に足掻くコレヒドールの姿がさながら掌の上に載せて見る如く記者の眼前に展開してゐる、それは焰の孤城だつた、的確無比な我が砲撃はなほ續行されてゐる、海を傳つて響いて來る大音響〃やつたなア〃と見る間に物凄い爆煙が吹きあがつた、續いて一發また一發見る見るうちに爆煙はコレヒドール全島を蔽ふかと思はれるばかりに濛々と擴がつた、その爆煙の中にパツ／＼と青白い光が明滅する、我が砲彈を目掛けて狂氣の如く撃ち上げる敵高射砲陣地だ、友軍機は高い空に銀翼を輝かして高射砲彈の中を亂舞し續ける、突如物凄い地響き、ガアン／＼と他の炸裂が一齊に記者等を襲ふ、記者の目には思はず微笑が浮んだ、サマト山の麓を蔽ひしマリベレス山に猛攻撃の威力を發揮した我が砲兵陣地は今やコレヒドール周邊に夥しい姿を晒してゐる、大音響がしたかと思ふと間もなく石の雨だ、爆風の雨だ、まさしく砲の火藥庫に一彈が命中したのだ、焰の孤城コレヒドールはまた新しく炎々と燃え上つた

鮮血の中尉機
あゝ死の報告飛行

【比島○○十一日同盟】『この中尉があればこそ米比軍の死命を斷ち得るのだ』と○○部隊長をして感嘆せしめた空の偵察機がバタアンの空に描いた今次比島作戦の輝かしい記録である、八日正午燃える南國の太陽を背にして傷ついた偵察機が一機舞ひ落ちるやうに○○基地に着陸した、同僚達が駈けよると翼も胴體も敵彈に射ち拔かれ、機體内には全身朱に染つた福島部作中尉(群馬縣)がハンドルを握りしめながらうつ俯せになつてゐた『中尉殿』と呼ぶ聲に氣を取り戻したのか『○○基地か隊長殿は』とやゝはつきりした言葉が福島中尉の口から洩れる『をられます』『よし報告だ』と起ち上らうとするがもうその力がないが疲れてよろめきながら○○部隊長の前まで來て時ぱつと不動の姿勢をとつた

福島中尉只今歸還、バタアン上空雲なく飛行状況良好、○○部隊の先遣隊は午前十一時リマイを距る二キロに迫つてゐます、敵は全線にわたり總退却を開始し、リマイ、マリベレス間の軍公路は目下敵の大軍と自動車群が南下中です、地上部隊の追擊の時は今と思はれます、また爆擊隊の出動も

力全く盡きたのか、こゝまで報告した途端ばつたり斃れてしまつた血潮が地面にどつと流れて雜草が眞赤に染つた、『福島』○○部隊長が抱いた瞬間中尉は『部隊長殿、攻擊、攻擊』とかすかに叫んでにつこり微笑したまゝ息絶えた、居並ぶ飛行士たちの間に男泣きの聲が洩れて來た、地上部隊が全線にわたつて總追擊を敢行するとともに爆擊隊が大擧してリマイ、マリベレス間に殺到潰走の敵軍車輛群を

爆碎し盡したのはそれから直ぐのことであつた、中尉は比島の風土病であるテング熱に冒されて昨日まで四十度の高熱に苦し

皇軍のお陰
九サルタン大勝にお祝の挨拶

【昭南十一日同盟】百年にわたる英國の搾取から解放され欣然と大東亞建設に邁進しつゝあるマレー全住民を代表して十一日マレー九州のサルタンが打揃つて昭南島を訪れ山下最高指揮官を訪問し皇軍大捷の祝意を披瀝した

この日午前十時半ジョホール州イブラヒム、ペラ州アブトルアジズ、セランゴール州ムツサーイデンヌ、ネグリスンビラン州トンクアブドルラーマン、パハン州アブバカー、ケダー州ハイリトンクドリシウ、ケランタン州ダイリトン・イブラヒム、トレンガヌ州スライマン、ペルリス州サイアルウエーの各サルタンはジョホール州知事伊丹政吉氏の案内で宿舎ジョホールサルタン邸から車を連ねて軍司令部に山下最高指揮官を訪問した

洋服に日本の旭日一等勲章をつけたジョホール州サルタンイブラヒムを除きいづれも打揃つて燦爛たる禮服に身をかためたサルタンは軍司令部階上の一室で山下最高指揮官に面接、全サルタンを代表してジョホール州サルタンイブラヒムが今次マレー作戦において英軍を一掃するまでに(以下不明)日本軍が大捷を博したことを衷心から祝福する、これはひとへに御稜威のしからしめるところであるが最高指揮官の大膽にして周密な作戦と將兵の勇猛果敢な滅私奉公の精神によるものである、マレーサルタンはこゝに誓つて日本帝國に忠誠を盡すことを申上げたいといふ意味の祝辭を述べついで列席の○○部隊長、渡邊軍政部總務部長に挨拶の辭を述べこれに對し山下最高指揮官は

今日マレーサルタンが日本軍の勝利に祝意を表されたことは誠に感謝に堪へない、マレーサルタンの忠誠はいづれ上司を通じて陛下に言上して戴くつもりである

と語りさらに言をついで百年にわたる英國の搾取、東洋文化と西洋文化の相違、對英米作戰の起つた原因などについて詳細に説き居並ぶサルタンに深い感激と信頼の感を與へた、なほ各サルタンは十一日引續いて三日間にわたり各方面を歴訪祝勝の挨拶を述べるとゝもに日本側と交歡を遂げることゝなつた

虚を衝く突撃
忽ち野、山砲十四、自動車四四鹵獲
密林挺身突破隊の殊勳

【比島前線○○十五日同盟】僅か一ケ中隊で野山砲十四門、自動車四十四輛を鹵獲し米比軍一翼を崩壊した殊勳部隊がある、バタアン戰線に猛進撃をつゞける○○部隊はバランガベガツク連絡道路を一氣に突破(三百高地からサマト山西方の密林地帯に突入敵四十一師の主力に遭遇した、敵は西南方山腹の○○道路から有力な火砲をもつて頑強に抵抗して來る、一刻も早くこの火砲を撲滅しなければならぬが敵は地の利を占めてゐる、正面から向つては犠牲が大きいので後方に迂回して敵の虚を突くべく篠原登大尉(福山市出身)の率ゆる一ケ中隊に密林挺身突破の戰命が下された

五日午後五時ごろより行動を開始した同中隊は漆暗い密林地帯を踏分けカトモン河支流の河谷を縫つて進撃した、やがて日はとつぷりと暮れ果て最早方向さへも判らない、隊長自ら先頭に出て進路を指示するが密林は愈よ深くなるばかりだつた、自ら踏みしめる一歩一歩に蔦、蔓が執拗に絡んで來る、しかも敵の背後に出るにはまだ險しく山腹を頂上の○○國道に向け攀ち登らねばならぬ、一寸先も見えぬ眞暗闇の中で道を切開きながら血の滲む進撃が續いた、頂上の○○道路に出たのは翌日の午前五時ごろであつた、夜はすつかり明けて敵の據る道路は目の前に開けた、今はこれをぶつつぶすのみ同中隊は猛然挑んだ、道路に出て見ると、敵の砲兵陣地ですでに砲撃を開始してゐる、篠原大尉以下の勇士は突如銃劍振へて肉彈突撃した、不意を喰つて慌てる敵兵に止めを刺し忽ち野山砲六門、自動……貨車四十輛を鹵獲した、……ず敵主力の頑張る二五四二……突進、西海岸への連絡路を……こでも野山砲八門、自動車四……引車一輛、通信器材、衞生……藥多數を分捕つた、かくて……隊の奇襲によりさしも強……敵火砲も全滅しここに○○……よる敵第二線陣地突破の端緒が開かれたのであつた

マレーの巻

【寫眞=復興目覺しきクアラ・ラムプール】

東亞據點・新生の素描【三】
面目全く一新
無盡藏の資源開發態勢整ふ
日本語學校も續々開設

【昭南港十一日同盟】大東亞戰開戰後四ケ月、南洋圈攻略を完成せるわが軍は早くも南洋全域に亘る建設を着々と進めつゝあるが、中でも昭南島、マレーの建設は異常な鮮かさと緻密な準備を以て進捗してゐる、まづ占領後の第一段階たる徹底的な敵性排撃及び……る統制の期間を脱し今や百……建設の大構想の下に諸般の……進行してゐる

◇行政機構の整備

海峽植民地、聯邦、非聯邦……配下の複雑なる統治組織を……て一元的軍政の下に統治を……たマレーの政治は昭南特別……

◇開發態勢整ふ

……となり、既に人的……南方諸地域資源開發と……れ、政府指定の專門企……ゝ現地に進出、採掘に……る、また食糧及び燃料の増殖計畫が各地に於……により行はれてゐる……ン等の大々的開發計畫……心とし錫、ボーキサイ……

……關はマレー西部縱貫鐵道の全通を見てバンコック、佛印と結び東部線も、最近一部開通し近く全通する運びであるが沿岸航路もジャンク、船による往來が頻繁となつた內地及びサイゴンとの定期航路も復活して將來木造船の一大造船により沿岸航路の發達が計畫されてゐる、南方一圓の交通を將來如何にするかは資源開發と關聯して根本的問題でもあるので中央と共に現地においても種々研究中であるが昭南港はこれが中心として大築港計畫が進められる模樣である

◇急務・遊資の回收

財政策は資源開發状況と關聯して根本方針が目下考究されつゝあるが、スマトラを包含したマレーの財政は極めて潤澤を豫想され金融機關は三月廿日より正金、台銀が早くも昭南市に支店を開設營業を開始した、これは民心の安定に好影響を與へ兩支店は開業以來頗る好成績を收めてゐる、敵米機の英當局がシンガポール防衞のため放出した通貨は膨脹を重ね遂に二億一千萬ドルに達し死藏遊資は大體一億ドルと推定されるが健全財政の建前からこれ等遊資の早急な回收が必要であり正金、台銀のマレー半島における支店の増設、富籤などが具體化されんとしてゐる、一方華僑銀行の復業も近く許可さるゝ筈である

◇日本への關心熾烈

華僑、マレー人、印度人、歐洲人と各民族の寄合世帶だけに文化對策は民族政策と共にマレー統治上重要問題であるが、各民族の宗教風俗習慣はあくまで尊重し……わが文化に浴せしむる方針を執つてゐる、最近日本への關心は最高潮に達し旣に日本語學校は續々と開設されてゐる、小中學校の敎材に日本語を入れることも考慮されてをり學校の登錄も終つて愈よ開校される許りとなつた、放送局も開設され活動を開始し博物館、圖書館も公開されることゝなつた

滑走する水上機に巨彈、狙ひ撃ち
痛快、ツラギ港爆擊行

【○○基地にて三宅海軍報道班員九日發】ソロモン群島第一の要港であるツラギ港を基地と……

……ただけで追風に乘り往路より二時間半速く○○基地に歸着したわが編隊とほとんど入れ代りに新鋭○○機の大編隊がさらにツラギを猛襲、電信局の大廠舎をはじめ軍事施設に全彈を叩きつけ木つ端微塵にこれを粉砕池上からは狼狽の末機銃を射つて來たが、われに一發の被彈なく悠々と歸還したのである

國防能力檢定
制度五月實施

大空に挑む
本社航空班滑空始式

競ふ銃後若人
惡天候衝いて京仁間驛傳競走
凱歌は三度び平壤へ

戰捷の春に力づよく躍へる朝鮮體育振興會主催、米英擊滅戰捷祈願第十回京仁間驛傳競走は全鮮から十三團體の參加で十二日午前十時總督府前を出發折柄の惡天候を衝いて六〇キロの泥濘走路に銃後若人の血と熱を漲らせてつひに平壤が輝く三年連覇をとげた

1、平壤(鮮光、國本、松岡、徐昌洙、山本、松平)四時間五二分五秒
2、遞信、四時間五六分三九秒
3、興南、四時間五九分三五秒
4、仁川、五時間一分二三秒
5、鐵道、五時間七分二一秒
6、京城陸上同好會
7、春川農
8、京城商業

【寫眞=本社前出發の京仁間驛傳、圓内は一着の平壤チーム】

死して放さじ繃帶
敵彈の集中下に傷兵の手當
壯烈、毛利衞生兵の最期

……り機銃を提げて敵陣に肉薄しようとした時、飛び來つた一彈は同軍曹の腹部を貫通した之を見た衞生兵の毛利信夫一等兵(福岡縣)は直ちに應急手當を施すべく、衞生材料を攜行して挺身しようとしたが原田軍曹は『毛利待て』とこれを阻止し他の進擊路から突入する機會を待つた。一刻を猶豫すれば兩軍曹は絶命の他はない、衞生兵としてこれを默視することは出來ない、毛利一等兵は砲火の間隙にも拘らず猛然飛び出して行き轉ぶやうに兩軍曹の傍らに駈け寄つた 敵陣からは毛利一等兵に猛射を浴びせて來るが隙々敵彈雨下に軍曹の傷口を素早く消毒、ガーゼを當て繃帶を取り出さうとした瞬間一彈は毛利一等兵の胸部を射拔いた、傍らの原田隊勇士は小癪な敵機關銃陣地を撲さんと肉彈また肉彈、戰友の仇を求めて挺身して行つたが、毛利衞生兵は左手でガーゼをもつて傷口を押へ右手に繃帶を握り杉本軍曹に折重つたまゝ戰死してゐた

各地で大東亞戰爭展

さきに京城府内五大百貨店に開かれた〃大東亞戰爭展覽會〃は銃後國民に南方戰線の實相を認識させる有意義な催しに終つたが、百貨店側では展覽用の資材一切を總力聯盟に寄贈して來たので聯盟ではこれを次の三班に分け全鮮の主要都市を巡廻、各地に展覽會を開くこととなつた イ班四月一日から五月廿日まで江原道春川、江陵、原州 ロ班四月十七日から同十九日まで平北新義州 ハ班四月廿日から卅日まで平北(滿定地未定)五月一日から廿日まで全南木浦、光州、順天、五月廿日から以降慶北

恒例の港祭
早くも準備

【清津】每年みなと清津を彩る……に繰り出して海の……港祭は來る八月一日……行はれてゐる……式は時局に順應するため目下種々考究されてゐる

文廟釋奠祭

文廟春季釋奠祭は十五日午前十時から京城明倫町文廟において、柳澤相議大提學以下職員、講士、儒生多數參列、南總督、眞崎學務局長、樺社會教育課長臨席の下に嚴肅に執行される

阿片を密造
四名を檢擧

……回基町五四番地本正成(四)……新設町三六三白川永燮(三)の兩名は昨年末以來……同……等四名が郷里で密造した阿片合計五百三十匁を府内に賣却或は自宅に隱匿中を東大門署員に探知され取調への上送局されることゝなつた

怯えるカルカッタ

【ベルン(スイス)十日同盟】日本海軍部隊の印度洋上における猛烈な活躍はベンガル灣の印度都市を直ちに脅威に曝すに至つたが、ノイエ・チユリツヒヤー・ツアイツング紙カルカツタ特派員はカルカツタ最近の状況を左の如く傳へてゐる

カルカツタはいまや日本軍進擊の直接脅威に曝されてゐる、昨年十二月すでにカルカツタの下層階級の恐慌はその極に達し爾來約一萬の市民が奧地へ避難した、爆擊を恐れてゐる市民はその生活も落着きを失つてゐて商社の重役でその家族を奧地に引揚させたものは引揚の經費として會社に多額の特別手當を要求してゐる有様である、町は人出が少く多數の商店は扉を閉ぢてゐる、また市内には多數の防空壕が構築されて燈火管制のため夜間の町は極めて淋しい、尤もレストランなどの食糧は平時と變らぬほどに豐富でホテルやクラブなどでは舞踏が行はれてゐる

朝日新聞安田特派員戰死

【ビルマ戰線○○基地九日同盟】……部隊に從軍中なりし朝日新聞社特派員安田光君(三)はビルマ戰線にてわが陸鷲部隊と行動を共にして活躍中八日午後七時(日本時間)壯烈な戰死を遂げた 安田特派員は同社東亞部員として南京支局に在勤中大東亞戰爭勃發によりビルマ戰線陸鷲部隊に從軍異彩ある活躍をしてゐた同君は堺市の出身、慶應大學文學部を經て昭和十三年四月東京朝日新聞社に入社し社會部、東亞部勤務を經て十五年秋南京支局詰となつたもの

第廿二部隊記念祭

大東亞戰下に迎へる第廿二部隊の第廿七回記念祭は來る十八日同部隊營庭で擧行されるが當日は午前九時から同十時廿分まで軍官民代表參列のもとに式典を執行、正午祝宴を開き午後一時から同六時まで兵隊さんの餘興などが行はれる

ラジオ 十三日

朝 九・〇〇『新入學兒童のお母さん方へ』▲一〇・〇〇『ナカヨシトウシ』コドモ會▲一一・〇〇『ミクミンガクカウ』東京コドモ唱歌隊外

晝 〇・三〇(大)『新箏曲』尺八星田一山外(大)俚謡(一)大隻コタカ▲一・〇〇古いものを活かす工夫▲一・三〇『合唱』合唱日本放送合唱團▲二・三〇『産業報國の步み』早川勝

夜 六・〇〇劇『宿光の世界地圖』▲六・三〇(名)神宮式年……初式(錄音)▲八・〇〇『長唄』一、松の緑二、越後獅子、唄吉住小三蔵外(大)管絃樂大阪放送管絃樂團▲九・〇〇朗讀『軍神岩佐中佐の故郷を訪ふ』館野アナウンサー

【第二】六・五〇戰時家庭歌謠指導木村升學▲七・三〇講話岡本鐵治▲七・五〇戰時國債に勝つには▲八・一〇合唱京城放送合唱團▲八・三〇講演中山秋圍▲九・二〇東亞民族音樂集レコード▲九・四〇初等朝鮮語講座